

斗争ヲ目シテ年中行事ノ一ナリト冷眼視スルハ市電当局ノ
言論採買収ノ結果ナリト例ヲ挙ケテ説明シ、転シテ農村
青年カ軍需インフレヲ欣歎スル事突ハ然ラスシテ臨時工ノ
提携ヲ生活状況ト要勞的條件等ヲ批論シテ宣伝ノ如何ニ民
衆ヲ惑スカヲ説キ市民ハ宣シク公正ナル立場ヲ社會ヲ批判
シ市従業員ノ値上運動ニ應接サレタリ

第五序 市會議員 阿部次雄

市電ハ公益事業ナリマ營利事業ナリヤト云フ觀カ肝要ヲア
ル或ル事面ニハ公益事業ト云ヒ他ノ事面ニハ營利事業ト
ト云フ以知ニ矛盾カアルト思フ 市電ハ公益事業ト見テ長
支ナイ故ニ東京市カ従業員生活ノ保証ヲスヘキヲアル又國
所ニ交通産業上ノ見地ヨリモ然リテアル然シ之ハ一電氣局
長ヤ市長ヲ責メラモ如何ニモナラヌ宜シク根本的ニ市政利
新市會解散ヲシナケレハナラヌ今回ノ問題モ理論ヲ十分ニ

述ヘテ聞カナケレハ累カニ出ルヨリ仕方カナイト云ツラ
ハストライキハ及対テアルカ此ノ間ニ兵ケテ轉換ノ勞ヲト
ル暇イ人間味ノ人カ出テ円満解決サレレトコトヲ願フ

第六序 中央執行委員代理 河野平治

後藤局長ノ歎願書回答ノ辭ヲ引例シテ之ヲ反駁シ市従業員
ノ生活悲慘ヲ述ヘ更ニ結核患者ノ移出ハ更改給實施ノ結果
ナリト高唱シ三割引上運動ノ正シキ事ヲ主張、転シテ市ノ
赤字ノ責ヲ従業員ニノミ転嫁シ局長以下ノ給料ニ及ササル
ヲ不当トシ従業員ノ激化モ亦不止得トシ勞働者ノ更生策ノ
正シキヲ高調市民ノ共鳴ヲ望ム

第七序 社會黨執行委員 成崎真助

現在ノ如キ窮狀ヲ来タセル原因ハ市理事者ノ不明ノ然ラシ
ムルニ因ル、アル知カラ取ル事カ出来ヌ無産階級カ其ノミ
取ルト云フ資本主義採買ノ欠陥ヲアル故ニ百年ノ計ヲ立テ